

公共交通政策（富山地方鉄道株式会社の路線バス廃止）  
赤星 ゆかり（日本共産党）



**問** 路線バスが廃止される細入地区が市営コミュニティバス導入を要望しているが、市として地域の切実な要望にどう応えるのか。現在考えている対策は。



**答** バス路線が廃止となる「笹津」から「猪谷」間については、並行するＪＲ高山本線を代替輸送手段として考えているが、駅へのアクセスが不便な地域への対応としては、バス路線の利用実態を踏まえ、コミュニティバスの導入など、地域の実情に応じて、その必要性や優先度、費用対効果なども含めて、調査・研究していきたい。（活力都市創造部長）

【質問項目】

▼富山城址公園のシラサギ大量死問題 ▼公共交通政策  
▼加齢性難聴者の補聴器購入補助制度 ▼桜木町地区市街地再開発事業

広田地下道の安全対策

福田 敏彦（未来をつくる）



**問** 通学路でもある広田地下道は、豪雨による冠水で通行止めとなり市民生活に支障を生じているが、その冠水対策は。



**答** 広田地下道は、度々冠水が発生し排水ポンプの増強等の対策を実施したほか、既存の監視システムを職員のスマートフォン等でも監視できるよう更新し初動への時間短縮を図ったところであり、今後も維持管理業務を着実にやりたいと考えている。近年は水災害が激甚化、頻発化しており、冠水が起こる可能性も高いため、冠水が発生した際には迅速に通行止めを行うなど道路利用者の安全確保に努めたい。（建設部長）

【質問項目】

▼生活道路の交通安全対策 ▼広田地下道の安全対策  
▼小学校施設の安全対策



広田地下道

庄川上流の産業廃棄物処分場

野上 明人（みどり）



**問** 岐阜県高山市の山中に計画中の産業廃棄物最終処分場について、どの程度の情報を得ているのか、また、何らかの対策をしているのか。



**答** 現在まで、当該施設の設置許可を行う岐阜県から廃棄物処理法に基づく富山市長に対する「生活環境の保全上の見地からの意見聴取」はなく、当該計画に関する情報収集に努めている。また、本市では公害発生防止のため、日頃から大気汚染物質や河川等の水質汚濁の監視、地下水の水質調査等を行っている。今後も調査の継続に努め、引き続き状況を注視する。（環境部長）

【質問項目】

▼北陸新幹線の延伸 ▼庄川上流の産業廃棄物処分場  
▼桜木町における再開発 ▼戦争を記憶する資料の収集

太陽光発電の設置、廃棄問題

金山 茜（参政党議員会）



**問** 国の制度を踏まえつつ、地域との合意形成を進めるための太陽光発電設備の設置に関する独自の規制条例を設ける考えがあるか。



**答** わが国においては、カーボンニュートラルを目標に再生可能エネルギーの導入拡大を目指しており、設備導入にあたって地域と共生する形で推進することが必要である。そのための地域住民との合意形成への基準や仕組みは、まずは、国で制度化されるべきものと考えており、本市では現時点で独自に規制する条例を制定することは考えていない。（環境部長）

【質問項目】

▼ゼロカーボンシティ政策 ▼太陽光発電の設置、廃棄問題

決算審査が行われました

９月定例会終了後の閉会期間中に下記の日程で予算決算委員会全体会および各分科会が開催され、決算案件の審査が行われました。

９月２６日	予算決算委員会（前期全体会）
１０月 ８日	経済教育分科会
１０月 ９日	厚生分科会
１０月１０日	建設分科会
１０月１４日	総務環境分科会
１０月１６日	予算決算委員会（後期全体会）

詳細については、次号（No.89）に掲載予定です。